

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稲の生産を中心に施設園芸に取り組む農家が多い平地農業地域。
- 農業者の高齢化や後継者不足により、不作付地等の増加が懸念されるため、担い手の育成・確保及び農地集積を進めながら、高収益作物の生産拡大等により経営強化を図る必要がある地区。

【支援内容・背景】

- 担い手への農地集積や作業委託が増加傾向にあることから、受け手となる担い手を育成・確保するとともに、担い手の経営強化に向けた支援が必要。
- 助成対象者は水稲と施設園芸(きゅうり、トマト)の複合経営に取り組んでおり、ICT技術の積極的な導入で作業の効率化や生産コストの低減に努め、経営の合理化を図りながら、経営規模を拡大。若手農業者の育成等にも意欲的で、地域における中心的担い手である。このため、生産体制強化による一層の経営発展を支援。



助成対象者「株式会社渡部ふぁーむ」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成18年 親から農業経営を承継
- 平成28年 法人化(株式会社) 経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

- 更なる経営発展に向け、経営規模の拡大と収益性の向上を図るためには、作業の省力化・効率化が必要。
- 水稲の作業受託を含めた規模拡大とともに、園芸品目の生産性向上により複合経営として収益力を高めるため、水田の耕起・代かき作業や乾燥調製作業の省力化・効率化に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R1年度〉

○売上高	57百万円
○経営面積	7.1ha (水稲、きゅうり)
うち作業受託	2.6ha

《事業による整備内容》

- トラクター 1台
事業費 6,413千円
(国費 2,915千円)
- 耕運ロータリー、ウイング
ハロー、畦塗機 各1台
事業費 2,770千円
(国費 1,259千円)
- 乾燥調製施設(粃摺り機、
粃粗選機、マルチワイド
ホッパ 各1台)
事業費 2,068千円
(国費 940千円)



【現在の経営状況】
〈R5年度〉

○売上高	89百万円 (156%)
○経営面積	26.6h (375%) (水稲、きゅうり、トマト)
うち作業受託	20.5ha

事業の
効果

- 《対象者》 水稲作業の省力化・効率化により、水稲の経営面積が拡大するとともに、きゅうりやトマトの生産拡大も実現し、売上高が増加。
- 《地区》 担い手の生産体制強化により、地域内での農地集積や作業委託の受入れ体制が充実。